

グランプリ

スターリンク



スターリンク社長
長尾 泰治氏

オートバイ用駐車場の管理運営事業 地域の安心や安全に配慮

スターリンクは不動産の活用、運用を提案するディレクション事業で05年に設立した。06年6月の改正道路交通法の施行により、駐車違反の取り締まりが強化されたのを受けて、自動二輪車オートバイ用駐車場の管理運営事業を提案した。地域の安心や安全に配慮したプランとなっている。全国の自動二輪と原付バイクの駐車取り締まりは05年は年間約10万件、03年に比べると約2

倍の増加。盗難件数も03年で見れば約15万件を超過。年々増加傾向にあり、なかからまず対応が間に合っていないのが現状。同社は住宅地向けの月極契約と、駅前や商業施設向けの時間貸しの2種類のサービスを展開する。フランチャイズチェーン（FC）運営とし、全国の不動産管理会社をターゲットとしている。月極契約は住宅地の空き駐車場で、共同開発した組み立てコンテナを設

FC展開	
ターゲット	全国の不動産管理会社 「社団法人 全日本不動産協会」 } 全国に 「社団法人 全国宅地建物取引業協会連合会」等 } 11万社の会員数
競争力	① 月極（組立コンテナ）形式 } 2形式のサービスが提供できる 時間貸し（コイン式駐車機械）形式 } ② FC運営マニュアルが充実しているため、加盟社が容易に事業運営できる。 ③ バイクパーキング商標登録および検索サイト（平成18年9月4日現在 Yahoo 3位）
セミナー	定期的（1回/1ヶ月）にFC募集のためのセミナーを開催する。 ・道交法改正の影響・バイクパーキング事業収益構造 ・セミナー後は見学会・追加説明

3台分の土地に、コンテナは8-10基置ける。空き土地を持つ駐車場オーナーへの有効活用を促すこともできる。時間貸しはコイン式駐車機械を使用。（千葉市中央区祐光4の1の18、043・201・1201）

現在すでに24社が加盟

契約し、一次募集は終了。08年10月には320社の加盟を見込む。今後は首都圏を中心に東海、近畿地区へも広げる。FC募集のためのセミナーを東京で開催し、理解を求める。利用者向けにはインターネットで検索できるシステムを導入している。

第5回ベンチャー・カップCHIBA

千葉市産業振興財団主催

第5回ベンチャー・カップCHIBA

受賞企業決定

千葉市産業振興財団（大野長年理事長）は新規性、独創性、実現性の観点からビジネスプランを表彰する「第5回ベンチャー・カップCHIBA」を開催した。27社の応募企業の中から事前審査を通過した5社が金融機関や企業関係者150人を前に事業プランを発表。自社の製品技術やサービスを積極的にプレゼンテーションした。

グランプリに輝いたのはバイク専用駐車場のFC展開事業を発表したスターリンク。道路交通法の改正以降、二輪の取り締まりが強化されたものの二輪向け駐車場の整備が遅れており、新たな土地利用法として参加者の注目を集めた。ケー・エフ・シー、須山歯研、テクニカルプレインズ、リアルタイム・グラフィックスの4社が優秀賞を受賞した。



受賞権と賞金を手にした受賞各者

千葉市で翔く有望ベンチャー